

## ブックトーク実演に際してのお願い

### 【対象学年について】

- 岐阜市立図書館が作成しているブックトークのプログラムは、中学年と高学年を対象としています。低学年の児童のみなさん向けには、派遣ボランティアによる読み聞かせをおすすめしております。

### 【使用教室と、ご用意していただきたいものについて】

- 当日は、1時間～30分前には学校に到着する予定です。到着後、開始前に教室のセッティングや機器の動作確認をさせていただきます。前の時間（少なくとも30分前）から空いている教室をブックトークの会場としてご用意ください。
- 長机2脚  
教室のブックトーク実演側（通常は黒板側）に用意ください。ブックトークを行いながら紹介本を並べていきます。
- 大型テレビ または 電子黒板とタブレット端末・スタンド  
ブックトークの実演では、以下のいずれかの方法で実際の本のページを画面に映しながら紹介します。児童から向かって左側（無理なら右側でも可）、長机のそばあたりに置いてください。  
※以下の①、②どちらの方法で行うか事前にこちらから確認させていただきます。  
①岐阜市立図書館から持参した実物投影機を HDMI 端子が接続できる大型テレビにつないで本を映す  
②学校のタブレット端末とスタンドをお借りし、電子黒板につないで本を映す
- カーテン  
ブックトーク実演側（通常は黒板側）の窓に、カーテンか暗幕を下げていただくとありがたいです。会場の前半分に光が入らないようにできれば結構です。テレビ画面の反射等防止のためをお願いいたします。
- 本を見やすくするため、児童のみなさんの並び方は、前から5～6列におさまるとちょうど良いかと思えます。
- 児童のみなさんには床に直接座って見ていただくことが多いです。椅子に座って見ると、机に並べた紹介本がうしろの方まで見えにくい場合があります。

### 【紹介する本の購入について】

- ブックトークで紹介する本は、児童のみなさんの読みたい気持ちが高まっているときにすぐに手にとれるよう、学校図書館で購入していただいております。実演2か月～1か月前までに使用本リストをお送りさせて頂きますので、ご負担をおかけしますが、購入をよろしくお願いいたします。
- 当日、実演に使用する本は岐阜市立図書館から持参しますので、学校図書館で購入していただいた本を使用教室に準備していただく必要はございません。

### 【児童のみなさんのために配慮することについて】

- ブックトークを行うにあたり児童のみなさんに対して配慮すべきことや、触れて欲しくない言葉などがあれば教えてください。例えば、
  - 家族が病気や怪我で療養中、もしくは病気や事故で亡くなったので、人が亡くなる部分は避けてほしい
  - 色覚障害がある子がいるので、色に関するクイズは避けてほしい
  - 授業中じっとしてられない子がいるが、注意は控えて欲しい …等です。

### 【実演風景のタブレット等での撮影・配信について】

- 本には、作成した著者や出版社の権利が存在します。
- iPadなどのタブレット端末で、実演風景を欠席の児童に向けてリモート配信する際は、以下の点にご留意いただきますようお願いいたします。
  - 配信先で授業（ブックトーク）を見るのは、対象児童のみにしてください。
  - 配信は、リアルタイム中継（授業時間と同時の視聴）に限り、オンデマンド形式（異時の公衆送信）やストリーミング形式（アクセスできるのはパスワード保持者のみであるものの、一定期間閲覧可能）での配信は行わないでください。
  - テレビ画面に本を映す以外にも、本やその他の小道具を手を持って見せることがあります。撮影される場合は、画面と演者の両方が入る画角をおすすめします。

以上ご面倒をおかけしますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

岐阜市立図書館